

保証時報

2026

8

Vol.781

Kamigori Town



Cherry Blossoms

Tatsuno City



Shirahata
Castle Ruins



Soy Sauce Village
Taisho Roman Museum

Taishi Town



Ikaruga Temple

Route 2



Cosmos

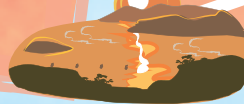
Aioi City



Aioi Peiron
Marine Museum

Route 250

Ako City



Manryo Cape



Murotsu Port

私たちのふるさと

兵庫の誇り

相生市・たつの市・太子町・上郡町 編

詳しくはP06へ

P 01 信用保証協会ニュース

- 「国際フロンティア産業メッセ2026」に出展します
- JICAセミナーの参加者(13か国、14名)が来会されました
- 当協会のSDGsトピックス
- 「兵庫県地域支援金融会議 担当者会議」を開催しました
- 商工組合中央金庫と共同勉強会を開催しました
- 暴力団等排除対策会議を開催しました
- 景気動向調査の結果をお知らせします

P 05 金融機関インタビュー

P 07 未来にチャレンジ ひょうごビジネスFile

株式会社トモヤ

P 06 私たちのふるさと 兵庫の誇り ひょうご芸術散歩

P 09 保証状況

 **兵庫県信用保証協会**
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

LINE、X、Instagramによる情報発信をしています!!

右のQRコードをお読みいただき、お友達登録やフォローをお願いします。



LINE



X



Instagram

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

「国際フロンティア産業メッセ2026」に出展します

9月3日、4日、神戸国際展示場で西日本最大級の総合展示会「国際フロンティア産業メッセ2026」が開催されます。

本メッセは、企業や大学・研究機関による先端技術の紹介や新事業創出の基盤となる製品が展示されるとともに、各種講演やセミナー、交流会など多彩なプログラムが展開され、毎年多くの方の来場があります。

当協会は、多くの方々に保証協会の業務内容をご理解いただくため、毎年本メッセに出展しており、今年度もパネルやデジタルサイネージによる展示、パンフレットの配布を通して信用保証の仕組みや各種保証制度の紹介を行います。

また、当協会をご利用いただいている事業者20社によるグループ出展を行い、ビジネスマッチング等の支援を実施します。

ご来場の際はぜひ当協会のグループ出展ゾーンにお立ち寄りください。詳細につきましては、経営支援部 支援統括課(Tel. 078-393-3920)までお問い合わせください。

日時

2026年

9月3日(木)・4日(金)

10:00 ~ 17:00

会場

神戸国際展示場1・2号館

(神戸ポートアイランド/神戸市中央区港島中町6-11-1)

入場料
無料

● 予定出展者数

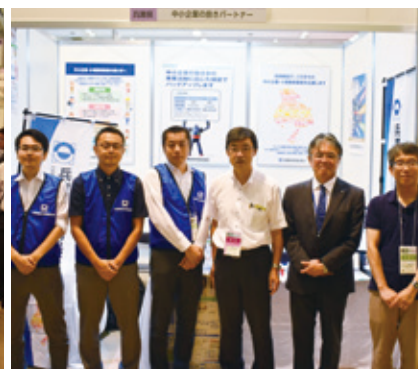
500社・団体以上(見込み)

● 予定来場者数

15,000人以上(見込み)

● 主催

国際フロンティア産業メッセ実行委員会



グループ出展企業の展示の様子と当協会のブースの様子(2025年)

保証利用企業への出展支援について

当協会は、経営支援の取組の一環として、公募により選定した兵庫県下の保証利用企業に対する出展支援を毎年行っています。今年度は、**20社**の企業に対して出展支援を実施します！

出展支援企業
一覧

EineCosmetics(株)/iPresence(株)/(有)アルファ・プロンプト/(株)アンテリック・ステーショナーズ/
感動会社楽通(株)/グラフィテスターズデザイン(株)/(株)ケイエステック/(株)ケイテック/(有)神戸はしまん/
コールドストレージ・ジャパン(株)/(株)サキノ精機/サンシン工業(株)/シンバイオシス(株)/(株)千代木工/
谷水加工板工業(株)/(株)デーシーイー/(株)ピオラボ/北斗電子工業(株)/(株)みつば電気/
(株)ヤマーズインターナショナル

(五十音順)

News

02

JICAセミナーの参加者（13か国、14名）が来会されました

7月10日、開発途上国で中小企業振興に携わる行政官等が日本の中小企業振興政策・施策について学び、職務の能力強化を図ることを目的として開催される、独立行政法人国際協力機構（JICA）主催の「2026年度 中小企業振興政策（A）研修」の参加者が来会されました。

当協会では、平成23年度から毎年、本研修での講座を担っており、今回で13回目となりました（コロナ禍により、令和2年度から同4年度はオンデマンドでの開催となり資料提供のみの実施）。

当日は、タイ、ラオスなど13か国、14名の方に向け、当協会職員が日本の信用保証制度の仕組みや保証協会の概要について講義を行い、エールを送りました。



当協会の SDGs トピックス

「2026年度 初夏クリーン作戦」に参加しました

6月11日、旧居留地連絡協議会が主催するクリーン作戦が行われました。

この活動は、旧居留地で働く方々が協力して清掃活動を行うもので、年に数回実施されています。

旧居留地に本所ビルを有する当協会も、この活動に毎回参加し、美しい神戸の街並みの維持に貢献しています。

今後も、このような活動を通じて、SDGs達成に向けた取組を進めてまいります。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

本取組がSDGs達成に
繋がるゴール



News

03

「兵庫県地域支援金融会議 担当者会議」を開催しました

7月8日、兵庫県の中小企業支援ネットワーク「兵庫県地域支援金融会議」の担当者会議を開催し、23の金融機関、支援機関が参加しました。

当日は、各機関から経営支援などに係る実務に即した情報発信や支援事例の紹介等がありました。

今後も、本会議等を通じて中小企業・小規模事業者の皆さまに対する金融と経営の一体的支援を積極的に行ってまいります。



News

04

商工組合中央金庫と共同勉強会を開催しました

7月6日、当協会と商工組合中央金庫は、連携して事業者支援を行い地域経済の活性化に貢献するため、「業務連携・協力に関する覚書」に基づいた業務連携に係る情報交換および共同勉強会を開催しました。

当日は、商工組合中央金庫の職員12名、当協会の役職員13名が出席し、融資・保証の制度や経営支援に関する取り組みについて情報共有と目線合わせを行い、事業者への支援に協力して取り組んでいくことを確認する良い機会となりました。

現在、原材料価格の高騰や深刻な人手不足等、事業者を取り巻く環境は厳しい状況が続いていますが、当協会は今後も金融機関や関係機関と連携を深め、資金繰りと経営改善の一体的な支援を積極的に展開してまいります。

News

05

暴力団等排除対策会議を開催しました

7月24日、暴力団等排除対策会議を開催しました。

当日は、兵庫県警本部の田中警部から最近の暴力団情勢などについてご説明いただいた後、暴力団等の反社会的勢力の排除に向けた連携強化等について、情報共有や意見交換を行いました。

当協会は、今後も反社会的勢力等には毅然と立ち向かい、一切の排除に努めてまいります。



景気動向調査の結果をお知らせします ～景況感は持ち直しつつある～

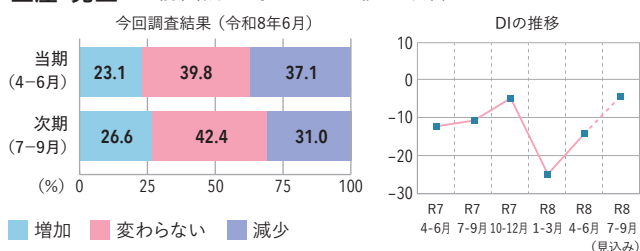
令和8年6月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査要領

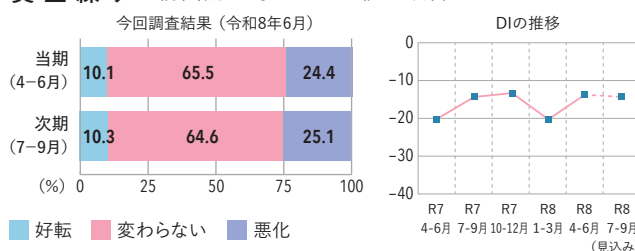
- ① 調査時点：令和8年6月 ② 調査方法：無記名、Web方式
 ③ 調査対象：3,000事業者 ④ 有効回答数：455(回答率15.2%)
 ※ 本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

現在と今後の景況、借入難易感について

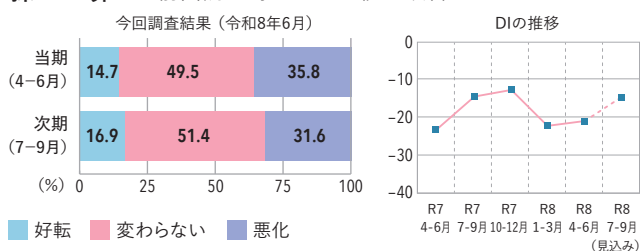
生産・売上 前回調査時に比べDI値は改善



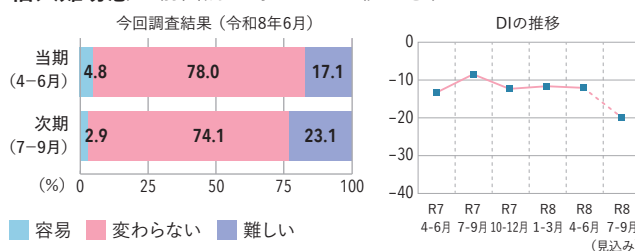
資金繰り 前回調査時に比べDI値は改善



採算 前回調査時に比べDI値は改善

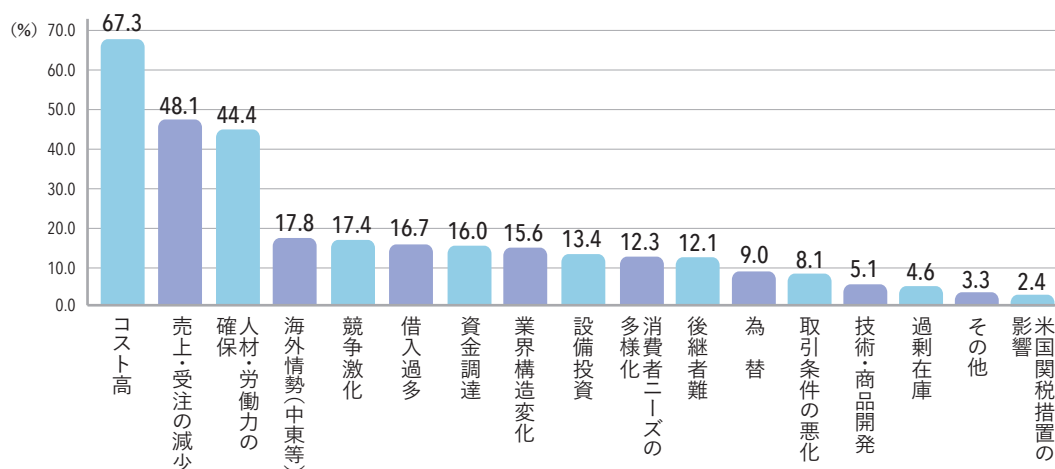


借入難易感 前回調査時に比べDI値は悪化



当期(4-6月)のDI値は、前期(1-3月)に比べ「生産・売上」「採算」「資金繰り」において改善し、「借入難易感」において悪化しました。

次期(7-9月)のDI値は、当期(4-6月)に比べ「生産・売上」「採算」において改善し、「資金繰り」「借入難易感」において悪化する見込みとなっています。

経営上の課題
(複数回答)

経営上の課題は、「コスト高」「売上・受注の減少」「人材・労働力の確保」が群を抜いて上位となっており、次いで、「海外情勢(中東等)」「競争激化」「借入過多」の順となっています。

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取り組んでまいります。なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。ホームページアドレス ▶ <https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp>

※ 構成比の数値は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。



data

淡路信用金庫 市支店

〒656-0462 南あわじ市 市青木110-9

☎0799-42-2361

▲ 淡路信用金庫 市支店
支店長 濱田 誠人 様

question

1 貴店の歴史などについて教えてください。

当金庫の創立は1937年6月10日です。当時は昭和初期の金融恐慌の頃で、創業者が洲本商工青年団と「汗の一滴、一日一銭貯蓄」を奨励して前身の洲本金庫を設立し、市支店は1949年5月に開設されました。開設から今日まで「Face to Face」を基本に、地域のお客様との信頼関係を積み上げてまいりました。2027年に当金庫は創立90周年を迎えます。これを機に、その先の未来へ向けて地域の皆様とともに羽ばたいて行きたいと考えています。

question

2 地域とのつながりを大切にするために取組んでいることを教えてください。

当支店の営業エリアは、南あわじ市の中心に位置しています。玉ねぎ農業が盛んな地域であり、多くの青果業者が集積しています。また近年では淡路島の観光が活況であり、地元のお客様だけでなく移住者の方の新規創業が増加傾向にあることから、南あわじ市商工会主催の「あわじもん創業塾」への参加を通じ、地域とのつながりを強化しつつ、創業支援にも力を入れています。

question

3 保証協会の融資商品で実現できた企業支援、経営サポートを教えてください。

南あわじ市は玉ねぎの産地として知られています。地場産業である青果仲買業の経営者の方から「長年続く淡路島玉ねぎのブランドを守り、次世代に経営をつなぐため事業を拡大したい」との相談を受けました。農業部門の大量生産に加え、循環型農業に取り組み、自社製品の開発にも余念がなく、同社の業績は右肩上がりになっているため、運転資金を確保する必要がありました。ひょうご発展支援保証「リードα」の活用を提案し、多様化する資金ニーズに応えることができ、社長は大変喜んでおられました。また「これからも通信簿(決算書)が良くなるか事業を見ておいてほしい。」と今後の事業への意気込みも伝えていただきました。

濱田支店長

「イチ推し! 職員」



2025年に入庫し、市支店で一番の若手であり、元気とやる気に満ちている姿が魅力的な融資渉外係の岡本 悠希さんを紹介します。

大学では商学を学び、卒業後は地元である淡路島に貢献したいと考えて、淡路信用金庫に入庫しました。入庫してからは、地元の皆様の優しさや温かさを感じながら仕事に取り組んでいます。渉外担当のため毎日、外回りをしています。お客様とアポイントを取ることもあれば、勇気を出して一歩踏み出し新規で飛び込み営業をすることもあります。断られることが当たり前と想着て、粘り強く訪問を続けようと決めています。市支店はチーム制で、チームの一員として仕事の責任を考えると、人として成長できると感じています。休日は大好きなドライブを楽しんでいます。上手にリフレッシュするのも社会人の務めと感じています。

市支店融資渉外係
岡本 悠希 様



私たちのふるさと 兵庫の誇り

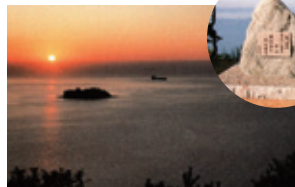
難攻不落の山城の遺構

白旗城跡(白旗山)



上郡町教育委員会提供

白旗城は、標高440mの白旗山の山上に、赤松円心が1336年に築いた山城。戦国時代、一度も落城したことがなく難攻不落の城としても知られています。遺構は東西約560m、南北約400mにわたって遺っています。



朝日も夕陽も美しい!

万葉の岬

瀬戸内海を180度見渡せる人気の絶景スポットです。晴れた日の展望スペースからは明石海峡大橋、四国の稜線、小豆島まで見渡せます。



写真提供 たつの市

行基が開いた港の一つ

室津港

行基が開いた摂播五泊の一つ。三方を山に囲まれた入り江は波が静かで、まるで室の内のように「室の泊」と名付けられました。帆船時代は瀬戸内の重要な港として栄えました。

相生市 編 たつの子郡 相模太



龍野の観光交流拠点として公開

醤油の郷 大正ロマン館

大正13年、龍野醤油同業組合(現・龍野醤油協同組合)の事務所として建てられた洋館。龍野の醤油産業発展の歴史を今に伝える歴史遺構で、敷地内にある旧醸造工場(大正4年)とともに国の登録有形文化財に登録されています。



御創建1400年の歴史ある寺院

斑鳩寺

姫路市とたつの市にはさまれた揖保郡太子町にある寺院です。聖徳太子信仰の中心として栄えた歴史を持つ播磨の国で、法隆寺の別院として建立されました。

相生ペーロン海館

ペーロン船体験乗船もできる

2017年にオープンした、相生市の約100年の伝統ある「ペーロン」に使用するペーロン船14艇を格納しています。約90分の体験乗船(体験料 一人1,500円<保険料込み>)もあります。※体験は要予約。



ひょうご 芸術散歩

兵庫県の風景を描いた芸術作品と作者を紹介する「ひょうご・芸術散歩」。今回は、播州平野を流れる揖保川を描いた「揖保川の夏」と、作者の別荘博覧画伯を紹介します。

自然と人工物が織りなすハーモニーが美しい「揖保川の夏」

揖保川は、兵庫県穴粟市にある藤無山に源を持ち、複数の川と合流しながら播州平野を流れ、網干で播磨灘に注ぐ一級河川です。水源から播磨灘までの流路は約70km、流域はたつの市など3市2町にわたり、川に架けられた橋も複数あります。そのため別荘画伯が描いた橋を特定することは簡単ではありませんが、何事にも動じない山と涼やかに流れる揖保川、さらに人の手で造られた石橋が織りなす風景を前に、別荘画伯が「ここに決めた」と、筆を走らせる様子が手に取るように伝わってきます。初夏の日差しの中、降るような蝉の声も聞こえて来るようです。

別荘 博覧

べっしや・ひろすけ
1900年~1976年

兵庫県神戸市出身。水彩画家。兵庫県工業学校(現・兵庫工業高等学校)機械科卒業後、同校機械科実習教員として勤務しながら油彩、水彩画の独習を始めた。大阪の信濃橋洋画研究所に学び、兵庫の風景を描き続けた。



「揖保川の夏」1965年/神戸ゆかりの美術館蔵



タンク 非接触採寸システム「TANQ」を開発し、 AI時代の波に乗る。

》 祖母が始めた子供服の洋装店から ユニフォーム・制服の製造・卸売事業者へ。

株式会社トモヤの前身である洋装店は1947年に創業された。創業者は現代表：友久氏の祖母で、得意の洋裁で生計を立てるべく店を開いたのだという。店の近くには小学校があり、友久氏によると「日本一児童数が多い小学校だった」そうで、同店では子供服の製作・販売を中心に行っていた。その後、取扱商品の幅を広げ、大人用の紳士服などの販売も行うようになった。二代目は友久氏の父が継いだ。友久氏自身は、大学卒業後、大手電気通信機器・電気機器メーカーに就職。複写機、パソコン製造の購買部に配属になり、国内外のメーカーなどから製造に必要な資材の仕入れを担当した。入社から5年目、中国に赴任し、現地工場の指揮を執り、約7年間勤務した。

「帰国後、数年経った頃、弟たちから『家業を助けてほしい』と懇願されました」。

企業人として充実した日々を過ごしていた友久氏だったが、2015年、40歳で退社した。祖母が始めた洋装店は1960年に法人化し、取扱商品は各種ユニフォーム、制服、関連商品の卸売業などに様変わりしていた。とはいえ、同社の扱い品目が衣類であることに変わりはなく、勤務先で扱っていた複写機、パソコンなどとは畑が違う。戸惑うことはなかったのか。この質問に友久氏は「昔は職住一体で、1階が店、2階が住居でしたから両親が仕事をする姿を見ていました。手伝うことも多かったため、戸惑うことはありませんでした」と答えた。

》 地域密着型営業がコロナ禍で一変。 挑戦する機運が到来。

友久氏が代表に就任したのは、入社から1年後の2016年だ。当時を振り返り友久氏は「ユニフォームや制服を扱っていると、リピートがあるため経営的には安定します。有り難いことですが、安定しているがゆえに新しいことに挑戦する空気が生まれにくい面もあり、悩ましいところもありました」と語る。そんな同社に、“挑戦する機運”が巡ってきた。

他でもないコロナ禍だ。

「制服・ユニフォーム業界は、学校や企業からの採寸、サイズ直しなどの要望に迅速に対応するため、地元密着型で展開するというのが基本です。ところがコロナ禍で、採寸会が開催できなくなりました。そんな折、関東圏の制服販売業者が、リモートで非接触採寸を行うことを打ち出し、神戸市内の学校の制服業務を受注しました。この事態を目の当たりにして地元密着型営業が崩れてしまうと感じ、焦りがこみ上げてきました」。

非接触採寸といえば、通販で洋服を販売する企業が、非接触でサイズを測るアイテムとしてボディースーツを世に送り出していた。しかしそれを見て友久氏は「手間がかかる」と感じた。最適解を求めて情報収集をしていると、携帯電話で着衣のまま正面と横向きを撮影するだけでサイズを割り出せるという画期的な採寸エンジン「Body gram」に出会った。このエンジンを活用すれば新しいことができるのではないか。コロナ禍で補助金を活用できることもあり、すぐに申請書を提出。補助金の受給が決まった。とはいえ莫大な自社資金も必要だ。不安を抱えながら古参社員に相談をすると、「業界の生き残りをかけてやってほしい」と背中を押された。今、やらなければ。立ち上がった。それが同社の挑戦の瞬間だった。

》 ベテラン社員の知見と前職OBの開発力を駆使 して誕生した非接触採寸システム「TANQ」。

同社には、大手アパレル関連企業で経験を積んだ社員がいる。その社員は、目視だけで身長・体重を割り出し、洋服のサイズがわかる。友久氏はその社員に、身長・体重とサイズの相関関係を数値化するよう依頼。システム開発は、ソフトウェア会社を経営している前職のOBに依頼した。このようにして約1年の月日を経て誕生したのが非接触採寸システム「TANQ」だ。

「『TANQ』は、採寸をする人にURLやQRコードをメールで送り、携帯電話やタブレットなどの端末で2方向から撮影してもらうだけで対象者の推奨サイズを表示します。学校制服の場合、入学後の成長予測サイズを割り出

株式会社トモヤ

代表取締役

友久 一徹 氏

〒653-0042

神戸市長田区二葉町4-4-2

☎ 078-611-4111



すこともでき、ジャケット、ズボン、スカートなど15アイテムに対応しています」。

同社のメインは大人用のユニフォームで、学校制服業務は総売上数の数%だ。そのため「TANQ」は、当初から同業他社に広げるために開発に取り組んだという。同システムがあれば何度も採寸会を開催する必要がなくなる。省力化に貢献することは間違いない。

融資活用コラム

信用保証協会を利用して 運転資金を確保しました

2021年2月、兵庫県融資制度「新型コロナウイルス感染症対応資金」を利用しました。「TANQ」は、古参社員の「業界の生き残りをかけてやってほしい」という言葉と融資のおかげで誕生したと思います。感謝しています。

それでは今後の課題は？
「AIを事業にどう活かしていくかが課題ですね」。

抗うのではなく波に乗る。
同社の挑戦は、これからも
続きそうだ。



わが社の とっておき

弊社の主力商品に、特殊繊維の保護材を施してチェーンソー作業時に作業者を守る「チェーンソー防護服」や、消防服に使われるアラミド繊維を使用して溶接作業者を守る「アラミド防災作業服」などの「特殊防護作業服」があります。どちらも人気商品です。ご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。



(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	2,627	119.6	48,514	125.6	6,107	102.8	102,433	106.1
保証承諾	2,354	113.8	40,562	113.1	5,530	101.0	89,352	101.6
保証債務残高	—	—	—	—	125,542	100.3	1,549,349	94.7
代位弁済(元利)	176	78.2	2,560	106.3	492	90.6	6,634	107.1
実際回収(元損)	—	—	652	83.0	—	—	1,846	88.2

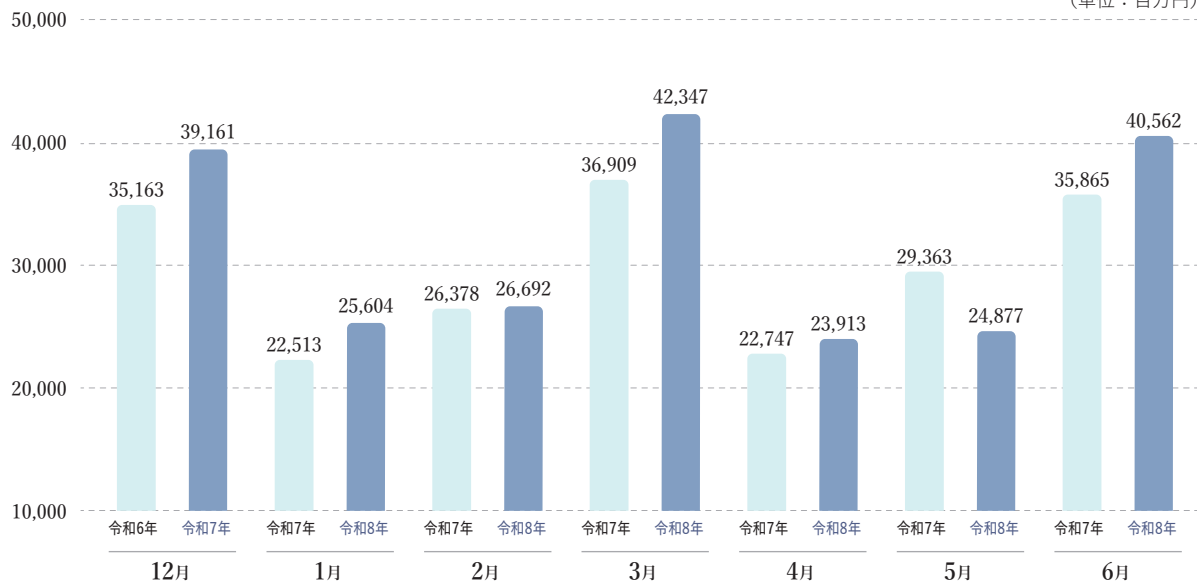
1 保証承諾

6月の保証承諾は2,354件(前年同月比13.8%増)、40,562百万円(同13.1%増)となり、前年同月と比べ、件数で286件、金額で4,697百万円上回った。

また、保証申込は2,627件(同19.6%増)、48,514百万円(同25.6%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



資金使途別

6月の保証承諾のうち、運転資金は39,015百万円(前年同月比14.9%増)となり、前年同月と比べ上回り、設備資金は543百万円(同31.4%減)となり、前年同月と比べ下回った。

業種別

6月の業種別保証承諾の状況は、建設業13,007百万円(前年同月比39.5%増)、卸売業7,004百万円(同28.6%増)、不動産業2,399百万円(同8.0%増)、製造業5,494百万円(同5.5%増)で前年同月を上回り、サービス業5,611百万円(同0.01%減)、運送・倉庫業1,638百万円(同7.1%減)、小売業4,372百万円(同9.8%減)、飲食店903百万円(同15.2%減)等で前年同月を下回った。

金融機関群別

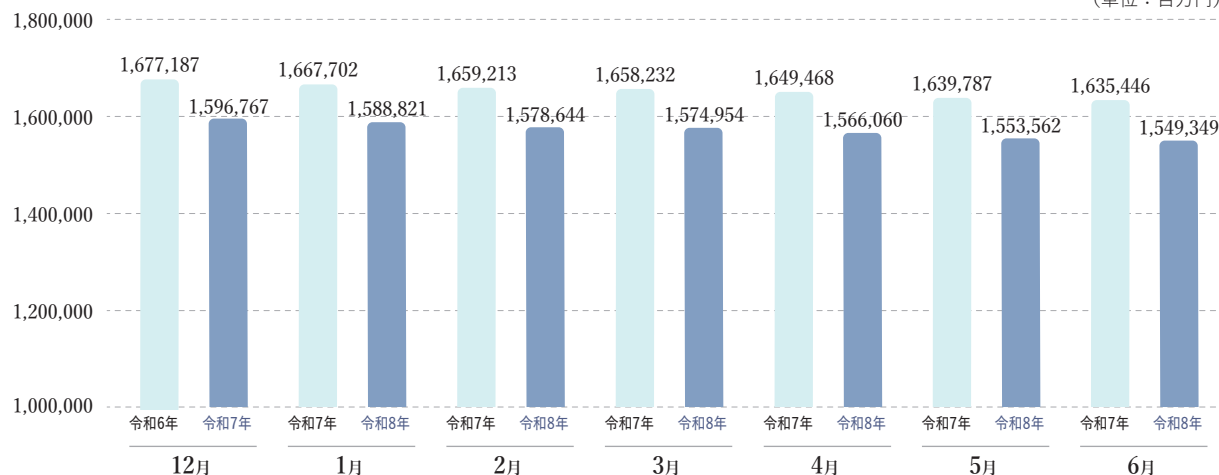
6月の金融機関群別保証承諾の状況は、信用金庫29,707百万円(前年同月比17.8%増)、信用組合2,399百万円(同16.2%増)、第二地方銀行4,600百万円(同10.4%増)等で前年同月を上回り、地方銀行3,451百万円(同10.7%減)、都市銀行338百万円(同38.2%減)で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

6月末の保証債務残高は、125,542件(前年同月比0.3%増)、1,549,349百万円(同5.3%減)となり、前年同月と比べ、件数は上回り、金額は下回った。

保証債務残高（前年比較）

（単位：百万円）



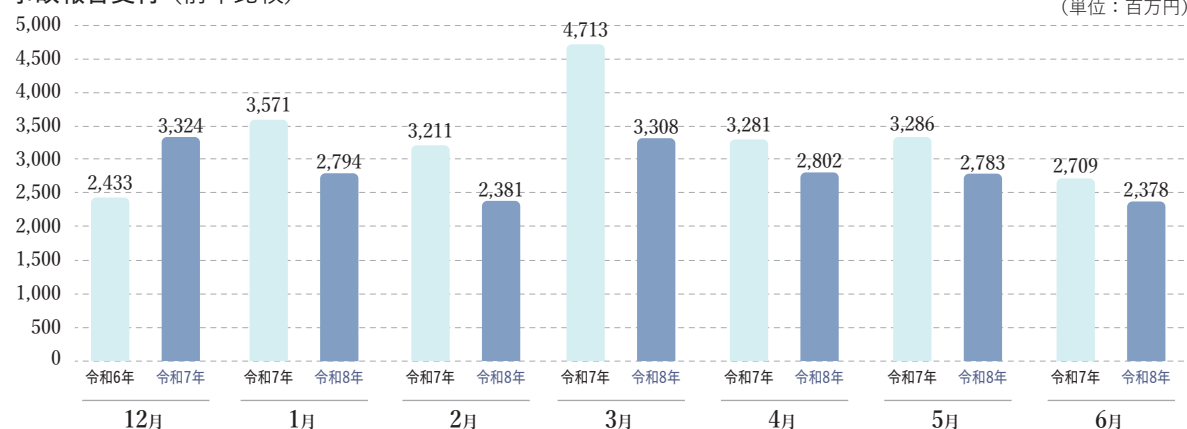
3 事故報告

6月の事故報告受付は、212件(前年同月比9.8%減)、2,378百万円(同12.2%減)となり、前年同月と比べ、件数は23件下回り、金額は331百万円下回った。

事故報告残高については、6月末で1,178件(同8.4%減)、12,429百万円(同18.3%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

事故報告受付（前年比較）

（単位：百万円）



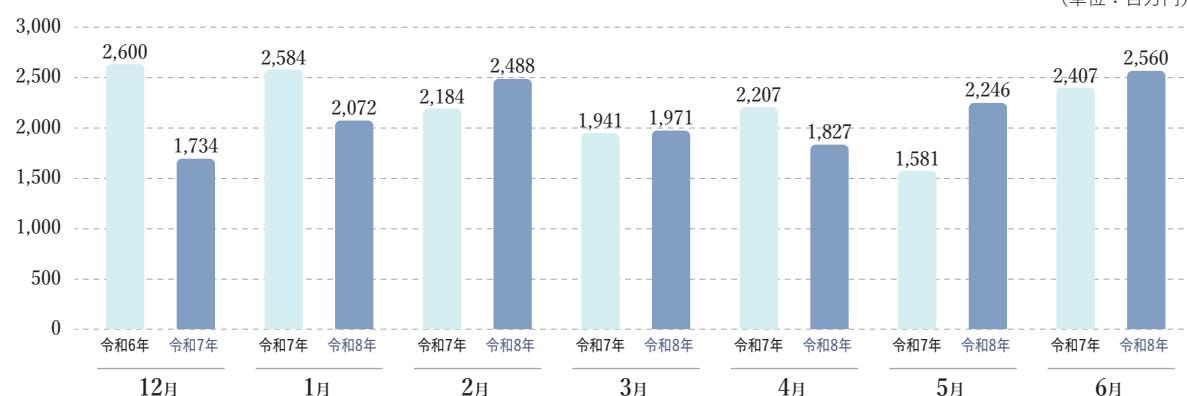
4 代位弁済

（元利）

6月の代位弁済は、176件(前年同月比21.8%減)、2,560百万円(同6.3%増)となり、前年同月と比べ、件数は49件下回り、金額は153百万円上回った。

代位弁済（前年比較）

（単位：百万円）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

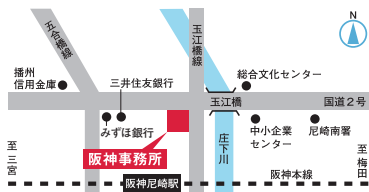
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本 所：TEL 078-393-3900（代表）
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133（代表）
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



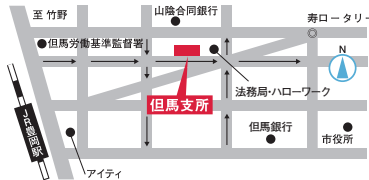
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



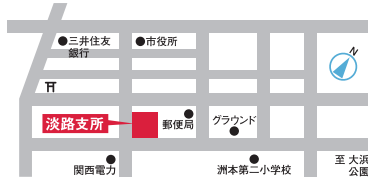
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



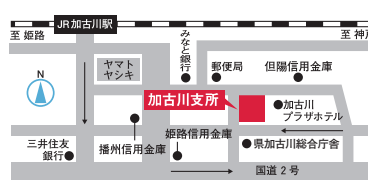
西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業 種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業 旅館業	3億円以下 5,000万円以下	300人以下 200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室

本 所	大 瀧 室 長	TEL 078-393-3905
-----	---------	------------------

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経 営 支 援 部	佐 藤 副 部 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	三 宅 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	松 田 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪 神 事 務 所	按 田 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫 路 事 務 所	中 元 副 所 長	TEL 079-289-3611
但 馬 支 所	小 川 次 長	TEL 0796-22-5171
淡 路 支 所	和 田 次 長	TEL 0799-22-4493
西 脇 支 所	兼 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加 古 川 支 所	奥 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	岩 永 副 部 長	TEL 078-393-3914
-------	-----------	------------------

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

● 事業承継をお考えの皆さまへ

事業承継相談窓口 ☎ 078-393-3962
(経営支援部 再生発展支援課内)

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口 ☎ 078-393-3910
(経営支援部 再生発展支援課内)

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口 ☎ 078-393-3912
(経営支援部 再生発展支援課内)

● 事業経営全般に関する相談について

経営サポート相談窓口 ☎ 078-393-3969
(経営支援部 再生発展支援課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課(☎ 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン (サンテレビ)
毎週日曜日/22時~22時30分放送

暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。
第三者が介入・介入する申込はお断りします。